

このボランティア活動「体験交流スタディズ」は、全国の12会場（北海道・秋田県・山形県・栃木県・群馬県・福井県・岐阜県・和歌山県・広島県・香川県・大分県・鹿児島県）で小学生・中学生・高校生が集まって、ボランティアのことを考え、話し合い、発表する活動です！

この活動は、(社)中央青少年団体連絡協議会(略:中青連)が実施します。中青連は26の加盟団体で構成されています。その加盟団体を紹介します。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| ・(社)ガールスカウト日本連盟 | ・(財)日本体育協会日本スポーツ少年団 |
| ・航空少年団 | ・日本都市青年会議 |
| ・SYD青年部(財団法人 修養団) | ・日本BBS連盟 |
| ・(社)青少年交友協会 | ・(財)日本友愛青年協会 |
| ・青少年赤十字 | ・(財)日本ユースホステル協会 |
| ・(社)全国子ども会連合会 | ・(財)日本青少年「ソリッド」クラブ協会 |
| ・(社)日本カキツク協会 青年部 | ・(社)日本ユネスコ協会連盟 |
| ・(財)日本宇宙少年団 | ・(財)日本リクリエーション協会 人材開発部 |
| ・(社)日本海洋少年団連盟 | ・(財)日本YMCA同盟 |
| ・(社)日本キャンプ協会 | ・(財)ハーモニセンター |
| ・(財)日本キリスト教女子青年会 | ・(財)ボーイスカウト日本連盟 |
| ・(財)日本青年協会 | ・(財)モラロジー研究所 青年部 |
| ・日本青年団協議会 | ・(社)倫理研究所 青年部 |

社団法人 中央青少年団体連絡協議会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町15 日本青年館 5F

TEL:03-3470-2271/FAX:03-3475-2545

E-mail:ncyojtyo@cb.mbn.or.jp

平成15年度

ボランティア活動「体験交流スタディズ」

ハンズブック

見つけよう！私にできること！！



主催：社団法人 中央青少年団体連絡協議会

子どもゆめ基金

(独立行政法人 国立オリンピック記念青少年総合センター)

助成活動

メッセージ

「ボランティア」という言葉は知っていますね。「ボランティアって何?」と言われてみるとすぐ答えは出てこない人もいると思います。

一方では、すでにボランティア活動に参加した人もいると思います。

このボランティア活動「体験交流スタディズ」は、全国の12会場で小学生・中学生・高校生が集まってボランティアのことを考え、話し合うことにしました。

「見つけよう!私にできること」をテーマとして人にやさしく、町にやさしく、また自分に何ができるかを考え、そして実行することの勇氣と大切さを学び合おうとしています。

私にできることは何か?いつ、どこで、どんなことができるかをお互いに話し合ってみることも大事ですね。

ボランティアをすること、決してむずかしいことではありません。このことは人間として生まれた私たち一人ひとりが共に考え、また実践することに努力することが必要であり、地球に住む一人として取り組むことが期待されていると思います。

1日の短いプログラムですが、新しく知り合った仲間と共にこのことを考え、話し合い、まとめて発表しましょう。また、一人ひとりが地域で実行したり、また地球全体のこととして自分に何ができるかを考える機会にしましょう。





また終わった後、友達にもこのことを伝え、広めていくことに努力しましょう。

ボランティアについてのアンケート

小学生・中学生・高校生を対象に、ボランティアについてのアンケート調査を実施したところ、3,129名のアンケートを集めることができました。その集計結果の一部を紹介します!





平成12年12月集計

「ボランティアをすることをどう思いますか?」

😊 楽しい		63%
😞 つまらない		3%
😐 あたりまえ		22%
😓 仕方がない		12%

答えてくれた人数=3,129人

「これまでにボランティアをしましたか?」

😊 いつもする		9%
😐 ときどきする		58%
😞 したことがない		5%
😓 いわれればする		28%

ボランティアって何?

- ★特別なものじゃないよ。
- ★自分自身で心からすすんでやるもの。
- ★循環するものだと思う。
じゅんかん
- ★自分のできることで良い。
- ★すごく楽しいよ!
- ★キッカケは、身近にいっぱい!

AさんがBさんを手伝う。
Bさんは、Aさんに感謝する。
Bさんは良い気持ちになり、Cさんを手伝う。

★ボランティアって、行動することだけじゃなく、「心」の面にも影響するんだね。

★ボランティアとそうでないものの区別って、なかなかむずかしいね。

例えば
家事の手伝いとか、
電車で席をゆずるとか……

< 私たちのボランティア活動 >

事例の紹介

- ◇ 昨年参加した小・中・高校生がこれまでに体験したボランティア活動を発表しあって、そしてそれについて話し合い、これからの活動へ向けての参考となりました。発表の中から京都会場活動を紹介します。
- **保育ボランティア**
市や町の行事などで、会合に参加した親に代わって会場で一時保育の手伝いをする。
- **ハンドベル・コンサート**
自分たちで、ハンドベルによるコンサートを開き、募金などに協力する。
- **大文字送り火**
京都の恒例行事である大文字送り火のかがり火の薪組みをする。
こうれいぎょうじ だいもんじ まきぐみ
- **デイサービスボランティア**
高齢者のデイサービスのとき、車イスなどを押す手伝いをする。
- **ピースバック(平和の小包)**
アフガニスタン難民の子どもたちに、文房具などを小包にして送る。
- **配食サービス**
高齢者などに、弁当配食サービスの手伝い日を決めて行う。

- **養護学校訪問**
子どもたちと一緒にゲームをしたり、いろいろな手伝いを定期的に行う。
- **読み聞かせボランティア**
幼児、児童などに対して童話などの本の読み聞かせを行う。
- **夜間パトロール**
日を決めて防犯、防火のためにグループを作って夜廻りをする。
- **カントリー（缶取り）大作戦**
毎年日を決めて、一斉に缶拾いなど清掃活動を広く行う。
- **ユニセフ募金(募金活動)**
世界の子どもたちに役立つ活動のための募金に定期的に協力する。
(共同募金、みどりの募金、あしなが募金などその他にも行っています。)
- **鴨川・白川清掃活動**
京都を流れる川の汚染の調査や河川敷の清掃活動を定期的に行う。
- **駅伝ボランティア**
京都駅伝など京都のいろいろな行事で、見物者や見学者の整理などの手伝いをする。
- **キャンプ、キャンプファイアー奉仕**
学校や地域で行われるキャンプなどの野外活動への手伝いをする。
- **点字翻訳ボランティア**
視覚障害者の方への点字翻訳サービスをグループで行う。

昨年参加した小・中・高校生の感想！

＜ボランティア活動「体験交流スタディズ」に参加して特に心に残ったこと＞

高齢者や身体障害者の方と触れ合った会場での感想

- ☆会場に行って、初めて会った人と色々な話をする事ができて良かった。お別れするのが寂しくてまだ一緒にいたかった。
- ☆身体障害者の方々と触れ合ったことが印象に残った。最初は緊張して話が出来なかったけれど、おり紙をして触れ合った。学校にも障害者の方がいるので、この経験を活かして接していきたい。
- ☆体におもりを付けて、お年寄りの気持ちになって歩いてみたり、目かくしをして目の見えない方の気持ちになって歩いてみたりしたことが印象に残った。
- ☆突然自分が聴こえなくなったり、目が見えなくなったらと考えると、自分の周りには不便なことがたくさんあることがわかった。助けてあげるではなく、助けてあげる「実行」が大切なんだと思った。
- ☆手話が覚えられてよかった ☆手話や表現は大切なものと思った。
- ☆障害者の方も普通にバスケットができることを知った
- ☆今まで困っている人を見かけても声をかけませんでした。今後困っている人がいたら声をかけたいと思えるような良い活動だった。

清掃活動を体験した会場での感想

- ☆疲れたけど達成感があった。 ☆自分からやってみようと思った。
- ☆人のためになることをして気持ちよかった。
- ☆ゴミ拾いをして地球のためになることが勉強になった。
- ☆ゴミを拾うって楽しくないと思っていたけど、楽しかった。
- ☆きかいがあったらまたやりたいです。
- ☆あまり落ちてないと思ったけど、ものすごくゴミが多かった。終わった後気持ちよかった。